



学 ぶ

佐世保市立山澄中学校
学校だより 第23号
令和8年2月6日
校長 後藤 益拓

学校教育目標 「気づき、考え、正しいことを実行する生徒の育成」
校訓 「健康・自主・責任・礼儀」

生徒会スローガン 「全力謳歌～共に高みを目指して～」

「高校生に学ぶ」(2年生)

前回の私立高校に続き、1月27日には公立高校5校から本校卒業生(高校1年生)を招き、「高校生に学ぶ」第2弾を開催しました。

先輩たちからは、中学校より増える教科への対応や1日のスケジュール、各校独自の学科の特色、そして気になる制服の紹介など、現役生ならではの生きた情報が語られました。後輩たちのために一生懸命説明する先輩の姿は、中学生にとって最も身近で頼もしい目標となったはずです。また、中学生からも「部活動の雰囲気は?」「宿題の量はどのくらい?」といった切実な質問が飛び交い、非常に有意義な時間となりました。この2回にわたる「高校生に学ぶ」で得た刺激を、単なる「情報」で終わらせるのではなく、自分自身の進路を切り拓くための「自分事」としてつなげていくことを期待しています。



佐世保南高



佐世保北高



佐世保商業高



佐世保工業高



佐世保西高

居住地校交流をとおして

1月27日、山澄中校区に居住し、特別支援学校に通っている中学1年生の生徒を本校に迎え、1年生との交流学習を行いました。初めは互いに緊張した面持ちで少し距離があるように見えたが、体育館でのボッチャや数学のゲームを通して、その空気は一変しました。時間が経つにつれて増えていく笑顔と、明るくなっていく教室の雰囲気は、共生社会を生きる彼らにとって、何物にも代えがたい学びの姿でした。給食の時間も、クラスの生徒と楽しく過ごす姿が印象的でした。今回が初対面の生徒も多かったのですが、共に過ごした時間は、互いの違いを認め合い、歩み寄るための大切な第一歩となりました。この絆が、来年度の交流でさらに大きく花開くことを今から楽しみにしています。



ボッチャで交流



楽しい給食時間

鮮明な画像等は、ホームページをご覧ください。